

西中だより

平成27年度 No.21
平成27年12月8日
須賀川市立西袋中学校
発行責任者 鶴巻 弘士

&&& 文化の秋において各種コンクール・大会等で入賞した生徒の紹介！ &&&

- 季節は秋から冬に移りましたが、この間、西袋中の徒達は様々な分野で頑張り活躍してくれました。そこで、それぞれの分野で活躍した生徒を紹介します。【敬称略】
- ・「家族の健康」作文コンクール：NHK福島放送局賞 須藤 果南
- ・市民体育祭 卓球：男子シングルス 1位 相楽 将、県南新人卓球大会：1年男子シングルス1位 相楽 将 バレーボール：2位 西袋Aチーム、サッカー：優秀選手賞 佐浦 将、森岡 紘也
- ・Sリーグ支部予選ソフトテニス大会2部：2位 女子ソフトテニス部
- ・円谷幸吉メモリアルマラソン中学男子：7位 橋本尚幸、岩瀬支部新人ロードレース大会：2年男子1位 橋本尚幸、8位 名越敬冬 1年男子：6位 藤田克彬、9位 増子翔矢、1年女子：5位 大森美優、男子総合1位：橋本尚幸、名越敬冬、溝井元輝 ・1・2年男子総合2位：橋本尚幸、名越敬冬、溝井元輝、藤田克彬、増子翔矢、西間木連 ・健康優良生徒：水野 翔太、五十嵐のどか
- ・ふくしまデザインコンテスト（入選）：伊藤仮名（キャラクター）、小林恵美奈（キャラクター・ネイル） 遠藤香奈（ネイル）、二瓶莉瑚（ネイル）・県読書感想文コンクール（佳作）：齋藤 茜、佐藤ひかる、掛谷颯奈
- ・岩瀬地区書写コンクール 協議会長賞：齋藤 茜、研究部長賞：石塚 光、松浦 瑠那
- ・第53回中学生作文コンクール（佳作）：星舞 由璃、水野 竜牙
- ・第28回明るい社会づくり作文コンクール（入賞）：鈴木穂乃花、仲川洋人、村越桜佳、溝井元輝 水野ゆめか、高橋 光、野崎莉央、五十嵐のどか



◆◆◆ ジュニアボランティア養成講座の閉講式に思う ◆◆◆

- 12月2日（水）午後4時から、本校の図書室で西袋公民館主催のジュニアボランティア養成講座の閉講式が行われました。今年、28名の生徒が修了書を授与されました。その他、参加回数に応じて、様々な賞を授与されましたので、紹介いたします。【敬称略】
 - ・精勤賞（7回出席）：水野流加（3-3）、村越桜佳（2-1）
 - ・努力賞（5～6回出席）：小林恵美奈（3-2）、遠藤香奈（3-3）、佐浦宏紀（3-3）、首藤あかり（3-3） 星舞由璃（3-3）、鈴木里奈（2-3） ・特別賞：村越桜佳（2-1）、鈴木里奈（2-3）、市川ももか（2-3）
 - ・3年間精勤賞：遊佐かんな（3-1）、佐藤成良（3-2）、二瓶莉瑚（3-2）、松田彩花（3-2）、佐浦宏紀（3-3） 首藤あかり（3-3）、松浦瑠那（3-3）
- 《 校長のつぶやき 》・・・「失敗から革新が生まれる」増田 宗明氏の話から・・・
- 10月19日（月）プロフェッショナルという番組を観ていた時に、増田氏が熱く語っていた言葉が「過去の延長線上に未来はない」「自分の意思で環境は変えられる」「革新は失敗からしか生まれない」というものです。
 - 私なりに解釈すると、いつまでも過ぎたことにこだわらずに、前を向いて新たな気持ちで取り組みということだと思います。特に、失敗した時は、いつまでもよくよく考えず、思い切って全く違った発想に立ち、先を見据えて考えることが大切ではないでしょうか。
 - 「革新」とは、「旧来の組織・制度・習慣・方法などを変えて新しくすること。」という意味です。
 - ・日々の学校生活の中で、失敗はあります。私は、年を重ね大きな失敗は少なくなったものの、小さな失敗は毎日のようにあります。それを真摯に受け止めて反省に生かすかどうかで、同じ過ちを繰り返すかどうかが決まるように思います。
 - ・上手いかなかった時、その原因を人のせいにするのではなく、自分のどこに改善する点があるかを考えることで、それまでよりも良い方向へ改善されると日々思うように努めています。

